

平成 28 年の不正薬物等に係る摘発状況について

密輸は深刻な状況「覚醒剤過去最高(全国)、金塊密輸も増加」

平成 28 年に名古屋税関管内の海港や空港、外郵出張所において、摘発された不正薬物等の実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物^{*注1}

不正薬物の摘発件数は全体で 28 件、押収量は約 5,796 グラム。

覚醒剤・大麻等の押収量^{*注2}は約 3,030 グラム。

錠剤型薬物の押収量^{*注3}は 24 錠。

指定薬物の押収量は約 2,765 グラム。

摘発件数は前年の約3割に減少、押収量も減少した。

2. 拳銃

前年と同じく拳銃事犯を 1 件摘発した。

3. 金地金

平成 27 事務年度に金地金の密輸事件を 19 件処分。

脱税額は総額で約 3,328 万円。

不正薬物事案は、名古屋税関での摘発は減少しているものの、全国では覚醒剤の押収量が 1.5 トンを超え、過去最高を記録。依然として深刻な状況にある。

また、大麻、指定薬物、拳銃事案についてはインターネット通販で購入し、主に郵便路線を利用した密輸入事案であり、通販という手軽さから密輸に繋がっている面があると考えられる。

金塊^{*注4}については、消費税が 8%に引き上げられた平成 26 年頃から密輸が増加し、平成 26 年 4 件 798 万円、平成 27 年 19 件 3,328 万円と増加傾向にある。

*注1:不正薬物とは、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬、向精神薬、指定薬物を指す。

*注2:覚醒剤・大麻等の押収量とは、重量で計上する覚醒剤、大麻、麻薬の合計重量を指す。

*注3:向精神薬等の錠剤型薬物の押収量とは、錠数で計上する麻薬、向精神薬の錠剤型薬物の合計数量を指す。

*注4:金塊の件数、金額は、処分件数と脱税額を指す。

[問い合わせ先]

名古屋税関税関広報広聴室
電話 052(654)4008

主な摘発事例（概要）

■ 覚醒剤事犯

【事例 1】

平成28年5月、中部国際空港において、メキシコ合衆国からドイツ連邦共和国経由で到着したメキシコ人男性旅客が、黒色ハードスーツケースに隠匿していた覚醒剤 2,875.11g を摘発した。



スーツケース底板を外したところ



スーツケースから白色結晶を取り出したところ



白色結晶(覚醒剤) 6袋

拳銃事犯

【事例 2】

平成 28 年 9 月、中部外郵出張所において、アメリカ合衆国から到着した国際航空小包郵便物から、拳銃 1 丁を摘発した。



金塊事犯

【事例 3】

中部空港税関支署において摘発された金塊の一例。
コルセットや金塊密輸専用のポーチ等を用いて身辺に隠匿していた。



(資料1)社会悪物品の摘発実績

種 類	年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比(%)
覚醒剤	件	10	6	11	6	2	33%
	g	10,623	10,187	15,307	11,735	2,889	25%
大麻	件	9	8	4	2	3	150%
	g	10,139	457	11	64	19	30%
大麻草	件	3	4	3	-	3	全増
	g	17	8	9	-	19	全増
大麻樹脂	件	6	4	1	2	-	全減
	g	10,122	450	2	64	-	全減
あへん	件	-	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-
麻薬	件	3	6	1	9	8	89%
	g	270	2,847	497	109	122	112%
ヘロイン	錠	400	30	-	4	24	600%
	件	-	-	-	-	-	-
コカイン	g	-	-	-	-	-	-
	件	1	4	-	-	1	全増
MDMA等	g	270	2,847	-	-	0	全増
	錠	-	-	-	-	-	-
ケタミン	件	-	-	-	-	-	-
	g	-	-	-	-	-	-
その他の麻薬	錠	1	-	-	-	-	-
	件	0	-	-	-	-	-
向精神薬	錠	1	2	1	9	7	78%
	g	-	0	497	109	122	112%
指定薬物	錠	400	30	-	4	24	600%
	件	5	6	1	2	-	全減
合計	g	-	-	-	-	-	-
	錠	2,085	1,132	500	270	-	全減
銃砲	件	-	-	-	77	15	19%
	g	-	-	-	1,807	2,765	153%
銃砲	件	27	26	17	96	28	29%
	g	21,033	13,492	15,815	13,715	5,796	42%
拳銃部品	錠	2,485	1,162	500	274	24	9%
	件	1	-	-	1	1	100%
拳銃部品	丁	1	-	-	1	1	100%
	件	1	-	-	-	-	-
拳銃部品	点	1	-	-	-	-	-
	点	1	-	-	-	-	-

(注) 1.税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。

2.覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。

3.大麻樹脂は、大麻樹脂その他の大麻の製品の合計を示す。

4.MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。

5.端数処理のため数値が合わないことがある。

6.数量の表記について、「0」とは0.5g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

7.平成28年の数値は速報値である。

(資料2)金地金の処分実績

種類	年	平成25	平成26	平成27	前事務年度比(%)
		事務年度	事務年度	事務年度	
全国	処分件数	8	177	294	166%
	脱税額(万円)	3,089	23,679	60,668	256%
名古屋税関	処分件数	1	4	19	475%
	脱税額(万円)	630	798	3,328	417%

(注) 事務年度とは、7月1日から翌年6月30日までの間をいう